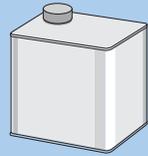


ニューペラクリンセット 施工要領

今までのペラクリンセットとは
塗装方法が異なります！

塗装作業に
必要なもの

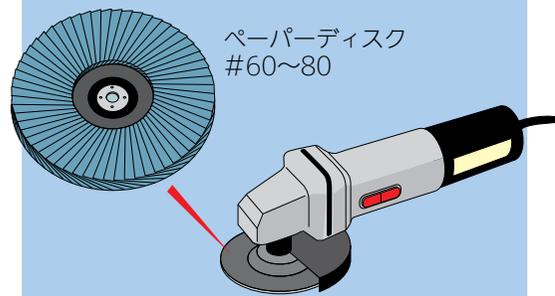
SeajetシンナーA
※洗浄用



スクレーパー



電動ディスクサンダー



ペーパーディスク
#60~80

塗り替えの場合、旧塗膜を全て削り取る必要があります。また新規塗装の場合もプロペラ表面を目粗しする必要がありますので、電動ディスクサンダーが必要です。（サンドペーパーなどでの手研磨では作業が困難です。）

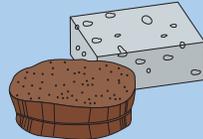
中国塗料の技術者はこれを使っています。

ディスクサンダー
日立工機 G10SH3
ペーパーディスク
ICHIGUTI パワフルディスク Z60

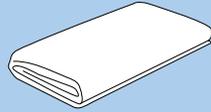
水



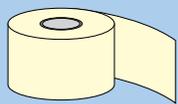
たわし・スポンジ



ウエス



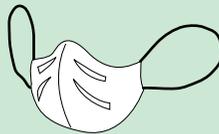
マスキングテープ



保護メガネ



防塵マスク



手袋



帽子



CMP 中国塗料株式会社

東京本社 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-6 東京倶楽部ビルディング ☎0120-70-4931

ニューペラクリンセット mini



約 0.3 m²用 220gセット

セット内容	ニューペラクリンプライマー	主剤	119g
	ニューペラクリンプライマー	硬化剤	21g
	ニューペラクリンフィニッシュ		80g
	刷毛		2本

ニューペラクリンセット Jr. ジュニア



約 0.6 m²用 460gセット

セット内容	ニューペラクリンプライマー	主剤	255g
	ニューペラクリンプライマー	硬化剤	45g
	ニューペラクリンフィニッシュ		160g
	刷毛		2本

業務用サイズ「ニューペラクリンセット Big」(2.8kgセット)もご用意しております

今までのペラクリンセットとの違い

	ペラクリンセット	ニューペラクリンセット
プライマー	クロム酸亜鉛を含むため、医薬用外劇物に該当します。	クロム酸亜鉛を含まず、医薬用外劇物に該当しません。
防汚塗料	無色透明	不透明の黄色（塗ったところが分かりやすい）
塗り回数	プライマー 1回塗り 防汚塗料 2回塗り	プライマー 2回塗り 防汚塗料 1回塗り
施工方法	塗り替えの際の下地処理はサンドペーパー、ワイヤーブラシ等の使用が可能	塗り替えの際の下地処理は電動ディスクサンダーによる目粗しが必要
セット内容	① プライマー 主剤 ② プライマー 添加剤 ③ プライマー 付着強化剤 ④ 防汚塗料 ⑤ 刷毛（2本）	① プライマー 主剤 ※付着強化剤は不要 ② プライマー 硬化剤 ③ 防汚塗料 ④ 刷毛（2本）

使用上の注意

- 当社製品を安全にお取り扱いいただくために、製品説明書、SDS および製品容器に添付の警告ラベルを良く読んでご使用下さい。
- 2液型の製品は、主剤・硬化剤の混合比を正しく守って混合して下さい。また、混合後は可使用時間（20℃で90分）を超過し塗料の硬化が進みますと塗装は出来ませんのでご注意下さい。
- 塗料は、よく攪拌して均一になってから使用して下さい。
- 本製品はシンナーで希釈する必要はありません。
- 雨天、高湿度時の塗装は避けて下さい。
- 塗装時、保護メガネ・マスク、手袋等を着用して下さい。また、長袖・長ズボンなどで皮膚の露出は極力抑えて、塗料が付着してもよい服装で作業することをお奨めします。
- 塗料は倉庫内等の冷暗所に貯蔵して下さい。
- 本製品に当社が指定する塗料以外の添加物等を混合すると、品質の異常や安全上の問題が発生する可能性があります。
- 使い終わった塗料は自治体のルールに従って正しく廃棄して下さい。

本製品の説明書に記載されている使用条件、使用上の注意事項等を逸脱した使用により生じる損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、ご了承下さい。

ニューペラクリンセット 施工要領

作業の前に

作業時には保護メガネ・マスク・帽子・手袋を着用して下さい。また、長袖・長ズボンなどで皮膚の露出は極力抑えて、塗料が付着してもよい服装で作業して下さい。

雨天や高湿度時、また気温が0℃以下の時には塗装を避けて下さい。

屋内で塗料やシンナーを使用する場合は、換気を充分に行ってください。

塗料やシンナーは火気のないところで使用して下さい。

使い終わった塗料は自治体のルールに従って正しく廃棄して下さい。

上架・洗浄

塗り替えの場合

プロペラに付着した海中生物や汚れをスクレーパーで、油污れはシージェットシンナーAで拭いて除去して下さい。

新しいプロペラへの塗装の場合

プロペラに付着した油污れをシージェットシンナーAで拭いて除去して下さい。



海中生物が付着した状態



海中生物や汚れを除去した状態

下地処理

塗り替えの場合

電動ディスクサンダーでプロペラの旧塗膜を**全て除去**して下さい。さらにそのまま**プロペラ全面を研磨**して下さい。

表面のダストをスポンジやたわしを使い清水で除去し、充分に乾燥させます。

新しいプロペラへの塗装の場合

電動ディスクサンダーで**プロペラ全面を研磨**して下さい。

表面のダストをスポンジやたわしを使い清水で除去し、充分に乾燥させます。



電動ディスクサンダーにペーパーディスク(#60~80推奨)を装着し研磨



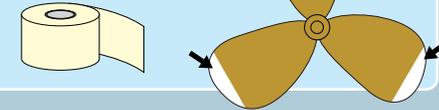
表面を研磨した状態

研磨の際に火花が出ることがありますので、塗料やシンナー容器の近くでの研磨作業は行わないようにして下さい。

プライマー塗装 (2回塗り)

プロペラのマスキング

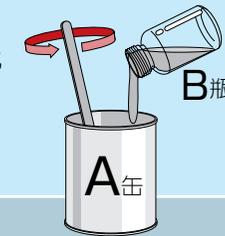
羽根の先端は塗り残すためマスキングテープでマスキングします。



主剤(A缶)と硬化剤(B瓶)の混合

ニューペラクリンプライマーの主剤(A缶)に硬化剤(B瓶)を全量加え、充分に攪拌して下さい。

主剤:硬化剤=85:15(重量比)
※A缶とB瓶を全て混合すると85:15になります。



プライマー塗装(1回目)

攪拌後、すぐに専用刷毛でプロペラの素地が見えなくなるように均一に塗装して下さい。

均一に！
厚めに！

90分以内

プライマーは主剤と硬化剤の混合後に硬化が始まり、完全硬化後には塗装ができなくなります。

主剤と硬化剤の混合後は、乾燥時間を守りながら2回目の塗装までを90分(20℃)以内に完了させて下さい。



乾燥 30分

時間が経つと塗料が硬化し2回目の塗装ができなくなりますのでご注意ください。

プライマー塗装(2回目)

1回目と同じ刷毛で2回目を塗装して下さい。

均一に！
厚めに！

乾燥

プライマー2回塗りの後、防汚塗料の塗装までに以下の時間乾燥させて下さい。

気温	5℃	10℃	20℃	30℃
防汚塗料塗装までの間隔	7~24時間	5~24時間	3~24時間	2~24時間

プライマーは塗装後24時間を経過すると付着力が低下しますので、上記時間を遵守して下さい。

フィニッシュ塗装 (1回塗り)

ニューペラクリンフィニッシュ(C缶)を充分に攪拌後、2本目の刷毛で塗り残しのないよう均一に塗装します。

均一に！
厚めに！



乾燥

ニューペラクリンフィニッシュの塗装後、以下の時間、乾燥させて下さい。

没水までの時間		5℃	10℃	20℃	30℃
気温		5℃	10℃	20℃	30℃
時間		24時間	15時間	8時間	6時間

マスキングテープを剥がして...

完成・下架

